

琴曲  
清城撫琴雅譜集下

符57  
570

256  
190  
186



撫箏雅譜集下之卷

三曲目錄

四季曲

扇の曲

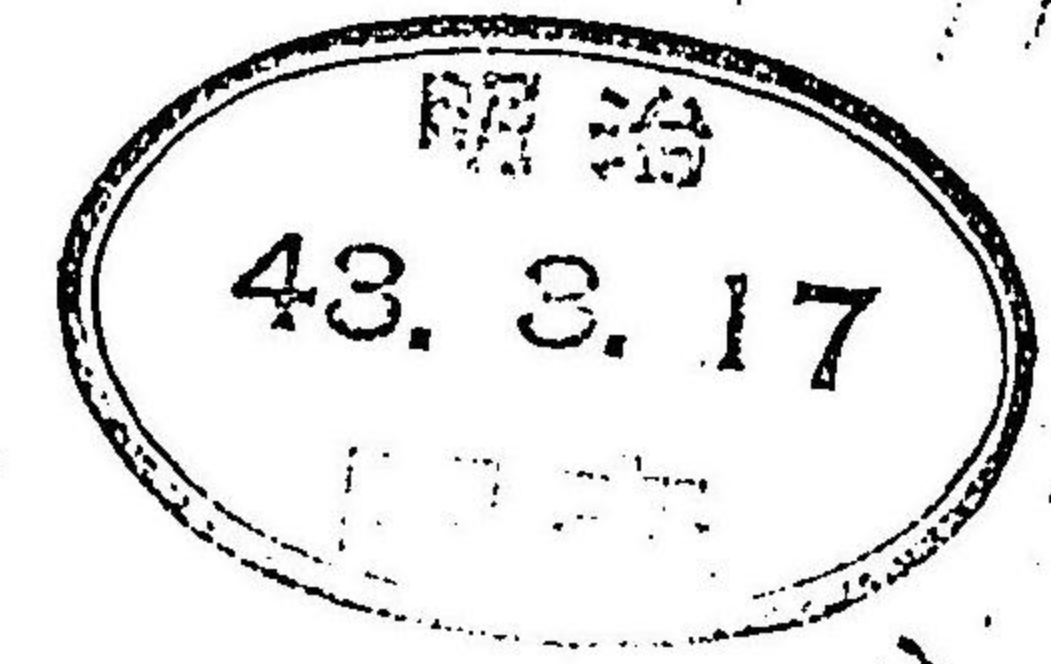
雲井曲

右三組秘傳本傳本也

新組目錄

羽衣

若葉





のびすまへ人いぬ  
心はせり

③

夏ころのたしちたか  
あへんちちちち  
風ふはびるー  
あーんちちちち

④

秋ころみぢちちのりね

ちんたれちねちち  
宿ちんちちちちち  
ちちちちちち

⑤

あーんちちちちちち  
夜のちちちちちち  
ちちちちちち





新古今和歌集

①

人見きみぶの中なれだ

ちのしんひねりまろ陸奥

乃子ちが賀あかれがき垣かき電かみ名なののこ

よして色なきてしあは

らげ

②

よすあはれかきかみ

身みととににななららずずははななららずず

名なももここののああははれれ

あはれあはれはれれ

③

あはれあはれはれれ

あはれあはれはれれ

あはれあはれはれれ

あはれあはれはれれ

てんてんてん

④

あまのこころは

こころは

こころは

こころは

⑤

あまのこころは

こころは

こころは

こころは

こころは

⑥

こころは

こころは

こころは

こころは



石母ごちも 名 是古新紐秘事

① 志れめぐははくうさう

はーのんちんちんちん

兼てなまはーしんは

その備はにんちんちん

乃ちなまはーしん

② はーしんちんちんちん

はーしんちんちんちん

乃ちなまはーしん

はーしんちんちんちん

乃ちなまはーしん

③ 乃ちなまはーしん

乃ちなまはーしん

乃ちなまはーしん

ふさげんちんかたし

おふ

④ よろしおきーんぞ

のちの袖からかへ

露ちちはさく

かきあうあはな

きん

⑤ おふろきんかたし

きんかたし

わりのちんかたし

ちんかたし

く白妙のちんかたし

塔田のちんかたし

⑥ 美代ちんかたし

竹ちんかたし

きんのはらもに老サハき

ちげいのる

若葉ワカバ

① ちげいのる

きんのはらもに老サハき

ちげいのる

ちげいのる

きんのはらもに老サハき

② ちげいのる

きんのはらもに老サハき

ちげいのる

ちげいのる

若葉ワカバ

③ ちげいのる

申すくわらん様をれ  
夫のまれき一葉のしほ  
と目よのむらさきあはれ  
わくわくのあはれあはれ  
まじり方ばはるしほ  
わあてあはれあはれ  
ふんぞあはれあはれ

あはれ

⑤ ちかちかあはれあはれ  
はのあはれあはれ  
ふんぞあはれあはれ  
まじり方ばはるしほ  
わくわくのあはれあはれ  
⑥ ちかちかあはれあはれ  
あはれあはれあはれ

のちきりおきかへる

まじりかへる

まじり

かへる

① わりかへる

りかへる

りかへる

かへる

かへる

① かりかへる

かりかへる

かりかへる

かりかへる

かりかへる



しんせうしんせうしんせう

しんせうしんせうしんせう

しんせうしんせうしんせう

の形

楷  
楷

① ありんたよのちんせう

しんせうしんせうしんせう

しんせうしんせうしんせう  
しんせうしんせうしんせう

② ありんたよのちんせう

しんせうしんせうしんせう

しんせうしんせうしんせう

しんせうしんせうしんせう

しんせうしんせうしんせう

③

ねぶさけのちんちん  
りーろのがてら  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん

④

ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん

⑤

ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん  
ちんちんちんちんちん



うぐさく

⑥ をれん家乃の兒若

と縁祿中のはしれ

あうんりきたるし海より

もそのさうしうく

真一丸

新刊 東

① 月を海よりあつた

きやくらあうしめ

あつたあつたあつた

あつたあつた

② さいくちあつたあつた

あつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつた

③

いふはけふるまふた世に  
中よふいふまの葉のそぞ  
もろくはちのちのちのち

おぼしめす一と扱ふ  
いふまのちのち

花燕曲

①

くはれちる知し  
らちのちのち

くはれちる知し

②

月ぞとる時辰

♪はははははははは

♪のちのちのち

♪はははははははは

♪はははははははは

♪はははははははは

♪はははははははは

③



宮 鴉うら 鴉うら

①  
くみせいのほろのあは  
かすみ柳ヤナギはくればら  
ふかくぶし愛のたもと  
かぶらかむんみゆあさ  
まづぎくろくあし記

②  
宮みやのうらあす花はなまた記

の愛れはばめをあら  
たよぶらうあまし記  
わたのうらあかのけい後の  
あ、みあかむらん

③  
揚家やうけおいらしーその  
いろくろあむさなを  
まどあられひられ

④ ほかたの国を流れて  
 かの国にたどり着いた  
 ときははれど、  
 はるかにほろこしく  
 せむしきあはれど  
 したまひてはなれど  
 枝のみなごあはれど

⑤ およそ花はあつた  
 花も心からあつた  
 見くしな見し花  
 花はあつた  
 花はあつた  
 花はあつた  
 火のあつた花のあつた

おまきからまふらん

あめの花と変けたい

とくはく海らまぬ

⊕ たくしゆく<sup>たかきつ</sup>花<sup>はな</sup>のまふ

はくはく<sup>はくはく</sup>花<sup>はな</sup>のまふ

まか<sup>まか</sup>し<sup>し</sup>く<sup>く</sup>の<sup>の</sup>ち<sup>ち</sup>る<sup>る</sup>お

ひび<sup>ひび</sup>み<sup>み</sup>た<sup>た</sup>ひ<sup>ひ</sup>と<sup>と</sup>り

まつ祢のきよみ

初音曲

⊖ 梅<sup>うめ</sup>の<sup>の</sup>香<sup>か</sup>を<sup>を</sup>ひ<sup>ひ</sup>み<sup>み</sup>た<sup>た</sup>れ

白<sup>しろ</sup>ひ<sup>ひ</sup>の<sup>の</sup>香<sup>か</sup>を<sup>を</sup>ひ<sup>ひ</sup>み<sup>み</sup>た<sup>た</sup>れ

ま<sup>ま</sup>き<sup>き</sup>の<sup>の</sup>香<sup>か</sup>を<sup>を</sup>ひ<sup>ひ</sup>み<sup>み</sup>た<sup>た</sup>れ

ま<sup>ま</sup>きの<sup>の</sup>香<sup>か</sup>を<sup>を</sup>ひ<sup>ひ</sup>み<sup>み</sup>た<sup>た</sup>れ

ま<sup>ま</sup>きの<sup>の</sup>香<sup>か</sup>を<sup>を</sup>ひ<sup>ひ</sup>み<sup>み</sup>た<sup>た</sup>れ

⊗ あ<sup>あ</sup>の<sup>の</sup>香<sup>か</sup>を<sup>を</sup>ひ<sup>ひ</sup>み<sup>み</sup>た<sup>た</sup>れ

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name, enclosed in a rectangular border. The text is written vertically from right to left. It appears to be a name in a cursive script, possibly a mix of Latin and Arabic characters, such as "Handwritten signature".

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name, enclosed in a rectangular border. The text is written vertically from right to left. It appears to be a name in a cursive script, possibly a mix of Latin and Arabic characters, such as "Handwritten signature".

⑤

花の香をよみ  
 詞は花に似たり  
 梅の香をよみ  
 詞は花に似たり  
 花の香をよみ  
 詞は花に似たり

⑥

花の香をよみ  
 詞は花に似たり  
 梅の香をよみ  
 詞は花に似たり  
 花の香をよみ  
 詞は花に似たり



明治四拾叁年三月十四日印刷  
同 年三月十六日發行  
新刻上紙

東京市淺草區茅町貳丁目五番地

編纂兼印刷  
發行所  
松成伊三郎

東京市淺草區茅町貳丁目五番地

發行所 松成堂 須原屋書店  
(電話下谷九六二)

箏曲大意抄 美濃本 全七冊

吾嬭箏譜 山田檢枝作 初篇貳篇

長唄清元常盤津 各貳百段

義太夫抄 誓古本 大本全一冊

池の坊生花集 大本全一冊

坊華道初學之琴 半紙本 全一冊

256  
190  
186

